

EZ-WIN総合評価シート 2020.8.9 札幌11R G3エルムS ダ1700m 別定 15:35 想定RP指数43-49 RP指数AV48.6																											
枠番	馬番	馬名	性別	負担重	予想人気ランク	前走馬体重	調教偏差値S	調教偏差値A	パターン評価☆	自己最高値更新	前走比偏差値up	中間調教評価	脚質前	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	ポジション	最高補正指数	RP指数好走レンジ	RPアベレージ	総合評価点数	
×	1	1	ヒラボクラターシュ	牡5	56	D	523						地G2	8,10	5,6	28		11					113	42.9	48.9	47.1	14
	2	2	エアスピネル	牡7	56	C	488						7,3	6,15	9,8	25		17					113	47.3	64.1	53.7	15
◎	3	3	サトノティターン	牡7	56	C	582			*			9,3	10,2	12,7	42		32		\$		短	116	43.5	53.9	50.1	33
○	3	4	ワンダーリーデル	牡7	57	D	526						13,3	地G3	11,3	38		27					116	38.9	49.7	45.0	24
△	4	5	アディラート	牡6	56	D	510			*			11,5	5,8	3,4	21		23	\$	\$			114	39.4	53.5	46.2	37
×	4	6	リアンヴェリテ	牡6	56	C	486						3,13	1,7	地G3	16		23					119	44.9	49.2	46.9	17
	5	7	ワイルドカード	牡6	56	D	546						7,13	5,15	3,1	29		11					115	44.8	54.7	50.1	15
△	5	8	ウェスターランド	セ8	57	B	480						15,1	地G2	9,9	53		59		\$		短	118	45.1	56.3	51.7	33
★	6	9	ロードゴラッソ	牡5	57	D	474						5,11	地G3	地G3	28		11	\$				115	40.0	51.0	47.9	25
△	6	10	アナザートウルース	セ6	58	C	484			*			6,7	地G2	地G1	53		32	\$				115	42.2	57.9	49.2	37
×	7	11	アルクトス	牡5	56	C	558						地G1	1,11	地G1	15		17					114	40.0	55.8	49.7	19
×	7	12	ハイランドピーク	牡6	56	C	474						3,6	12,1	3,5	50		28	\$	\$			115	41.4	56.3	46.9	34
▲	8	13	タイムフライヤー	牡5	56	B	484						8,1	7,10	3,9	83		56					115	44.2	57.8	49.0	21
×	8	14	パスカヴィル	牡6	56	D	486						2,2	3,1	4,9	21		11	\$			短	107	43.8	50.4	46.9	19

本日より予想人気の表記方法を変更します(*_*)

人気を「ランク A～ランク E」に分けて色分けで表示します。

血統・人気複率の評価(背景色)も人気ランクを元に評価しております。
評価色は従来通り、背景色緑はコースの人気ランク別複率を大きく上回る
好走期待値の高い血統という事になります。

今年は良馬場が濃厚で、パワーを求められる分
馬格に恵まれた大型馬が有利となりましょう。

また、リピーターが大量発生するレース。

本命はリピーター資格を持つサトノティターン。
近走はラップ的に条件が合わない中でも馬券に絡んでおり
前走よりも流れが厳しくなるであろう今回、
勝負仕上げを施されての出走で、昨年より人気落ちそうなここは
積極的に狙って参りとうございます。

ワンダーリーデルは今年唯一の「父：米国型ノーザン D 系」

また「父ストームバード系 × 母父ロベルト系」のコース相性は抜群で
人気ランク別でも複勝率は75%というハイアベレージ。

距離延長とコーナーが4回になる事がネックではありますが、

1400mから1600mへの延長ローテでは一度ならず

大きくパフォーマンスを上げており、ノリさんの手綱なら
上手く末脚を引き出してくれるのではと考えます。

タイムフライヤーは米国血統が少し足りないのが
唯一の不安材料でございますな。

前走は休み明けで圧勝し、反動も心配すべきかもしれませぬが
欧州色の強い血統なので、叩いて叩いて上積みを見せる
可能性が高いとみております。

特にロベルトの血は、叩かないと上昇しないところがあり
前走よりも上積みがあれば、突き抜ける可能性も。

ロードゴラツソは厳しい流れを先行して速い上りを使えるタイプ。

母父がキングマンボ系と言うのが少し引っ掛かりますが、

先週日曜の2勝クラスで、同じ配合のヴィーナスフローラが9人気2着に激走。

ハーツクライ産駒が強いコースでもあり、祖母の父が米国型ヘイロー系、

曾祖母が米国型レイズアネイティヴ系と米国血統もしっかりと持っております。

中央の重賞ウイナーでもあり、地方交流重賞でも再三馬券になっている実力馬。

復調し、好みのペースで流れるようなら、前走の凡走が嘘のように巻き返す

という可能性は否めませぬ。

ハイランドピークは2年連続で馬券になっておりますが

両年とも軽い雨馬場での結果で、良馬場でどこまで粘れるか？

馬格もこのメンバーでは小さい方で、パワー不足を理由に少し評価を下げしております。

馬連・3連複流し

3番—4・5・8・9・10・13

3 連複フォーメーション

馬1】3 番

馬2】4・9

馬3】1・4・5・6・8・9・10・11・12・13・14

又はワイド 3 頭ボックス

3・4・9